

《「外国人入権法連絡会」結成記念集会》

「共生」と「平和」のビジョンに生きる

排外主義に抗し、人権と反差別の法制度の実現をめざして

12月8日(木) PM6:30~8:30

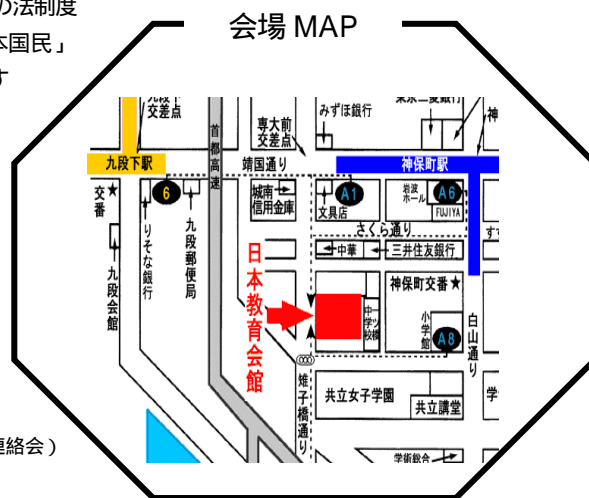
- 「なぜ外国人入権基本法か、なぜ連絡会か」 佐藤 信行(外キ協)
「いま日本に求められているもの」 武者小路 公秀(反差別国際運動日本委員会)
リレートーク「21世紀日本の排外主義に抗する」
「在日コリアンと移住労働者の人権」 郭 辰雄(コリア NGO センター)
「アルカイダ誤認の恐怖」 イスラム・ヒム
「フィリピン人女性のコミュニティ活動」 タピル・ロサーナ(KAFIN)
「日本で難民として生きるということ」(難民)
「共同の力で外国人入権法を」 丹羽雅雄(弁護士) ほか

会場：日本教育会館 902号室
(千代田区一ツ橋2-6-2 / 都営・営団地下鉄「神保町駅」から徒歩3分)
資料代：1000円(学生500円)

いま日本には、200万人以上の「外国人」と、50万人以上の外国にルーツを持つ日本国籍の「民族的マイノリティ」が暮らしています。しかし、他方で、様々なルーツをもつ人びとが「共生」するための技法は、この国に十分定着しているとは言えません。それどころか、逆に、今日、排外主義があらわになり、マイノリティをスケープゴートとする監視・抑圧システムが構築されようとしています。

私たちは、このような現実に対抗すると同時に、人権および反差別の法制度創出をめざすネットワークと構想力が不可欠だと考えています。「日本国民」も「外国人」も、マジョリティもマイノリティも、日本社会に暮らすすべての人びとが、今こそ「共生」と「平和」のビジョンに生きる時です。私たちは、その第一歩として、「外国人・民族的マイノリティ入権基本法」と「人種差別撤廃法」の制定および「国内人権機関」の実現を目指しています。今回、これらの実現を目指すNGO、弁護士、研究者、市民が集まり、「外国人入権法連絡会」を結成すると共に、以下の内容で記念集会を開催することにしました。ぜひご参加を！

主催：「外国人・民族的マイノリティ入権基本法」と
「人種差別撤廃法」の制定を求める連絡会(外国人入権法連絡会)



問い合わせ先:

〒160-0023 新宿区西新宿7-5-3 齋藤ビル4階 みどり共同法律事務所

tel.03-5925-2831(張/師岡)

〒112-0002 文京区小石川2-17-41 TCC2-203 移住労働者と連帯する全国ネットワーク

tel.03-5802-6033(矢野)

〒169-0051 新宿区西早稲田2-3-18-52 外登法問題と取り組む全国キリスト教連絡協議会

tel.03-3203-7575(佐藤)